

ご挨拶

私が母性内科学会に関わり始めたのはいつ頃で、何がきっかけであったのか…。最近記憶力の衰え顕著で定かではないのですが、現理事長 村島温子先生にお声がけ頂いたのがきっかけだったろうと思います。いずれにせよ、大学の周産期センターで合併症を持つ妊婦さん対応に日々頭を悩ませていた私にとってこのお誘いはまさに渡りに船。爾来毎年のように参加させて頂いております。

さて、この「母性内科」。今から40年以上前現大阪母子医療センターに「母性内科」が開設されたのが始まりと伺っております。今回、故木戸口先生や本学会前理事長和田先生と共にこの「母性内科」を開設されたパイオニア、藤田富雄先生に特別講演をお願いしております。開設の経緯やご苦労、成果、そして母性内科のあるべき姿など貴重なお話しをお聞かせ頂けるものと存じます。因みに座長は「父子鷹」藤田太輔先生です。この親子共演もぜひお楽しみに。

そしてもう一つの特別講演は日本産科婦人科学会現周産期委員長で「産婦人科診療ガイドライン産科編 2017、2020」の作成委員長も務められた板倉敦夫先生にお願い致しました。私も加えて頂いた作成委員会はまさに百家争鳴。一筋縄では行かぬ論点が次から次へと噴出してきましたが、先生は常に冷静に難題をどんどん解決して行かれました。周産期界の正真正銘のトップに産科側の立場から合併症妊娠についてお話し頂きます。

続いてランチオンセミナーは、血友病のスペシャリスト西田恭治先生です。産科側には残念ながら血友病や保因者への認識が十分浸透しているとは言えず、状況によっては妊婦さんが危険な目に晒されかねません。そこで、以前私自身そのご講演を拝聴して大変勉強になった西田先生に血友病保因者への対応についてお話し頂くことに致しました。

そして、シンポジウム。テーマは本学会初?の「生殖補助医療」としました。内科の先生から生殖医療の基本を知りたい、不妊治療開始前の留意点を知りたいなどのご要望があり、弘前大学の福原理恵先生に生殖補助医療の基本を、神奈川県立こどもの萩原聡子先生に内科合併症を持つ方に対する不妊治療開始前の留意点についてご講演頂き、さらに不妊症看護認定看護師の白田浩美先生に不妊相談の実態などについてお話し頂く予定です。

その他たくさんの興味深い一般演題をご応募頂き、私自身ワクワクしております。

さあ、この「母性内科」という素晴らしい学問を共に学び、これからママになりたい人、今まさにお腹の中に赤ちゃんのいるママ、そして多くの合併症を乗り越えママとなった人、こうした「ママの味方」になりませんか？

2024年7月

第10回日本母性内科学会総会・学術集会

会長 田中 幹二

(国立病院機構 弘前総合医療センター 産婦人科部長)

プログラム

9:10 — 09:15

開会の辞

弘前総合医療センター 産婦人科
田中 幹二

9:15 — 10:15

【一般演題 口演 I】

座長 医療法人 仁成会 辻内科医院
辻 聡一郎

1-1. 膠原病合併妊娠における診療連携ミーティングの実装と参加者の認識変化：
2024年度アンケート結果をもとに

聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center
小澤 廣記 他

1-2. 関節リウマチ男性患者の生殖およびライフイベントの前向きレジストリ研究の構築
—PRAISE-H 研究

国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター妊娠と薬情報センター
後藤美賀子 他

1-3. 産後1ヶ月で胸椎多発圧迫骨折をきたした全身性エリテマトーデスの1例

昭和医科大学医学部内科学講座 リウマチ膠原病内科
三浦 瑤子 他

1-4. 妊娠中期にSLEが増悪し早産に至った1例

鳥取大学医学部附属病院 女性診療科
元村 衣里 他

1-5. 流産後に大出血で子宮摘出した全身性エリテマトーデス合併妊娠の1例

大津赤十字病院 産婦人科
由良 順一 他

1-6. 妊娠中にバセドウ病が発覚した3症例

岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科
松井 雅子 他

1-7. 当院における血友病保因者における周産期管理

弘前大学医学部附属病院 周産母子センター
伊東 麻美 他

10:25 — 11:25

【特別講演 I】

座長 弘前総合医療センター 産婦人科
田中 幹二

疾患を抱えながら挙児を目指す女性に向けて

医療法人 葵鍾会 産婦人科顧問
順天堂大学 産婦人科学講座 客員教授 板倉 敦夫

11:35 — 12:35

【ランチョンセミナー】

共催：ノボ ノルディスクファーマ株式会社

座長 埼玉医科大学 リウマチ膠原病科
村島 温子

これからの血友病保因者対応 一保因者健診の重要性一

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科・感染症内科 西田 恭治

12:35 — 13:05

【一般演題 ポスター】

P-1. ママ世代にも散見される小腸内細菌異常増殖症(SIBO)が、鉄欠乏合併により
増悪した可能性のある症例

新百合ヶ丘総合病院 消化器内科／予防医学センター
袴田 拓

P-2. 妊娠後期における一過性高血圧および尿蛋白に対する sFlt-1 および PlGF の臨床的有用性

亀田ファミリークリニック 館山 家庭医診療科
戸田さや香 他

P-3. 妊娠中に著明なタンパク尿を認め、授乳中出産後早期にカンデサルタンでの治療を再開した
肝移植後妊娠の1例

国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター妊娠と薬情報センター
肥沼 幸 他

P-4. 母親が精神障害を有している新生児の成育環境に対する支援の検討

弘前大学医学部附属病院 看護部
佐藤奈津美 他

P-5. 高度肥満合併妊娠の1例

杏林大学医学部附属病院 産婦人科
金村 彰香 他

P-6. 新生児頭蓋瘍より長期外出自粛による母体ビタミンD欠乏が疑われた1例

泉大津市立周産期小児医療センター 産婦人科
長嶋 愛子 他

P-7. 当院におけるRSウイルスワクチン接種状況とワクチン接種に関する
患者アンケート調査結果について

弘前総合医療センター 産婦人科
田口 朋子 他

13:05 — 13:15

◆総会◆

13:20 — 14:20

【特別講演 II】

座長 大阪医科薬科大学 産婦人科学教室
藤田 太輔

私が考える母性内科医

医療法人藤広育成会 ふじたクリニック 院長 藤田 富雄

14:20 — 15:20

【一般演題 口演 II】

座長 大阪医科薬科大学 リウマチ膠原病科
平松 ゆり

- 2-1. 共有意思決定に基づいて集学的に周産期管理を行い、良好な転帰を得た
大動脈機械弁置換後妊娠の1例

東京慈恵会医科大学附属病院 産婦人科
大久保春菜 他

- 2-2. アンギオテンシンII受容体拮抗薬により児の急性腎不全を生じたと考えられた
高血圧合併妊娠の1例

信州大学医学部 産科婦人科学教室
渡辺 大智 他

- 2-3. 高血圧緊急症による頭痛で救急外来を受診し、妊娠が判明した加重型妊娠高血圧腎症の1例
大館市立総合病院 産婦人科
石原 佳奈 他

- 2-4. 分娩誘発中に黄疸を来し、妊娠性肝内胆汁うっ滞症が疑われた1例

東京都立墨東病院 産婦人科
武末日向子 他

- 2-5. 血圧上昇を伴わず、分娩中の頭痛から診断に至った頭蓋内出血の1例

JCHO九州病院 産婦人科
近藤 恵美 他

- 2-6. 複数の内科合併症から、分娩後にACTH非依存性Cushing症候群と診断された1例

東京都立墨東病院 産婦人科
新田 慧 他

- 2-7. 心疾患合併妊娠の分娩方法による心血管イベントの比較

国立循環器病研究センター 産婦人科
胡 脩平 他

15:25 — 16:45

【シンポジウム】

座長 東京都立墨東病院 産婦人科
兵藤 博信
大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科
藤原 弘士

「生殖補助医療を学ぶ～プレコンセプションケアから妊娠まで～」

- S-1. ママになる希望をつなぐ～基礎から学ぶ生殖補助医療

弘前大学医学部附属病院 周産母子センター
福原 理恵

- S-2. 不妊治療開始前のプレコンセプションケアの要点 内科側から
～予防できたかもしれない周産期トラブル～

神奈川県立こども医療センター 内科・母性内科
萩原 聡子

S-3. 「妊活相談」

～様々な施設での実践を通して～

茅場町いとう医院／torch clinic／(株)ファミワン
白田 浩美

—全体討論—

16:45 — 17:45

【一般演題 口演 III】

座長 日本医科大学付属病院 女性診療科・産科
川端伊久乃

3-1. 医学生におけるプレコンセプションケアおよび母性内科学に対する
認知・理解の現状と教育的課題

藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学
橋本 貴子 他

3-2. 当院におけるプレコンセプションケア外来設立を経て

広島市立広島市民病院 産科婦人科
上野 尚子 他

3-3. 不妊治療中の女性における葉酸摂取に関する現状と課題

弘前大学 産婦人科／むつ総合病院 産科婦人科
内田 苑佳 他

3-4. 混合性結合組織疾患と妊娠 ～生児獲得に寄与する因子の探索～

順天堂大学医学部 産婦人科
吉田 司 他

3-5. 関節リウマチ患者における体外受精及び人工授精の現状と妊娠までの期間との関連

香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科
島田 裕美 他

3-6. 当院における自己免疫疾患合併患者における不妊治療の検討

大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科
細川 貴司 他

3-7. NMDA 受容体抗体脳炎における妊孕性の解析

新潟大学脳研究所・医歯学総合病院 脳神経内科
柳川 香織 他

17:45 — 17:50

閉会の辞